



・きたがた・

# 社協だより

No.153

●発行/社会福祉法人 北方町社会福祉協議会 TEL.324-6550 FAX.323-3114

ホームページ <http://kitagatashakyo.or.jp/>

令和元年9月発行



## 支え合いサポーター養成講座開催！ 車いす体験・認知症VR体験

北方町社会福祉協議会では、住み慣れた北方町で暮らし続けられるよう、地域の中で助け合いができるような仕組みをつくりたいと考えています。その一環として「支え合いサポーター養成講座」を開催しました。今回は、認知症VR（バーチャルリアリティ）体験や、車いす乗車体験などをしながら、どんなサポートが必要なのかを考え、認知症や障がいのある方の理解につなげていただきたいと思います。開催しました。

多くの方にご参加いただきありがとうございました。

# 会長就任のごあいさつ

社会福祉法人北方町社会福祉協議会 会長 鷲見 正行



## 魅力的な福祉の町・北方町の創生！

このたび、5月28日に開催された理事会において、北方町社会福祉協議会の会長に選任されました。その職責の重大さを痛感し身の引締まる思いであります。

私は、民間企業において経営企画、顧客開拓や人事等、企業経営に長く携わってきましたが、福祉関係の経験は民生委員児童委員等数年の経験しかありません。

社会は今、急速な少子高齢化、核家族化の進展やひとり暮らし高齢者の増加はもとより価値観の多様化など、福祉を取巻く環境は未曾有の転換期にあると思われれます。北方町社会福祉協議会としても、未来に向けた改革は待ったなしであると思います。その改革を進められるのは、今を生きる私たちの他には存在しません。私の使命は、民間企業で培った経験を生かして社会福祉法人として自立自走に向けた改革や体制づくりを前進させることと考えています。

まず取り組んで行きたいのは、次の3点。

- 1、経営基盤の強化と福祉サービスの質的向上
- 2、北方町ならではの特色ある地域福祉事業の展開⇒「北方モデルの創造」
- 3、組織風土の改革と人材育成

福祉の目的は、全ての人を幸せにすること。「魅力的な福祉の町・北方町の創生」に向け三現主義にて自ら汗を流す所存であります。

役職員一丸となり、目標の達成に向け行動して行きます。

さあ～皆さん、力を合わせ新しい歴史を作ろうではありませんか。

住民の皆さんのご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

## 「おおきな～れ！」

敬愛学園北方幼稚園

清々しい初夏を迎えるころになると、子どもたちはアサガオの種をまいて成長を観察したり、梅雨の前には毎年恒例のミニトマトのプランター栽培を始め、実がなるのを楽しみにしたりと子どもたちの目はいつもキラキラしています。

「暑いけど水は足りてるのかなぁ？」とか「ぐんぐん大きくな～れ！」とか、感じていることを思い思いに口にしています。アサガオやミニトマトの気持ちを想像して、『どのように』とか『どうして』などの疑問を友だちと共有しています。

また、年長組の子が年少組の子に「小さな赤ちゃんトマトのときはそっとしておいてあげるんだよ。」とやさしく教えてあげている場面も見かけます。アサガオは花が咲いて種を収穫するまで、ミニトマトは実がなり収穫して試食するまで、成長の過程の場面ごとに子どもたちはいろいろなことを感じ、考えます。それがいろいろな場面において、優しい気持ちとして表れます。



この経験が思いやりの気持ちの土台として心の中に芽生え、そして温かい気持ちが育まれていくきっかけとなります。幼稚園生活では、そんな直接的な経験が、生活や活動、友だちとのかかわりなどの中にもいっぱいあります。

この経験が思いやりの気持ちの土台として心の中に芽生え、そして温かい気持ちが育まれていくきっかけとなります。幼稚園生活では、そんな直接的な経験が、生活や活動、友だちとのかかわりなどの中にもいっぱいあります。



北方西小学校の5年生では、総合的な学習の時間に、「北方の福祉を探ろう！」というテーマで福祉の学習を進めています。障がいのある方や高齢者の方の立場になって考えたり、すべての人にとって幸せに暮らすことができる社会とは何かを学び深めたりできる児童を目指しています。

4月の校外学習では、北方町内の社会福祉施設も訪問させていただきました。北方町福祉センターやファミリーケア北方の施設訪問では、そ

れぞれの施設で高齢者や障がいがある方のために多くの支援を行っていることを知りました。また健康促進のために、軽い運動を行ったり、入浴の介助を行ったりしていることも初めて知りました。このような施設の利用を通して、地域の方との交流の場となっていることも学びました。



6月には、社会福祉協議会の方に来ていただき、高齢者疑似体験を行いました。器具を付けることで、高齢者や体が不自由な方が日常生活でどれだけ大変な思いをされているのかを学ぶことができました。また介助する場合も、どんな視点で介助するとよいのかを考えることができました。

これらの活動を通して、感じた疑問やもっと調べてみたいと感じたことを学級で話し合い、視点別にテーマを設定しました。今後、グループでの調べ学習を通してさらに学びを深め、誰もが幸せに暮らせる町づくりについて

考えていきます。そして、思いやりの心を大切にして地域に貢献できる人に成長してほしいと願っています。





10月 1日から  
12月31日まで

じぶんの町を良くするしくみ

# 赤い羽根共同募金運動が始まります！

昨年度の  
共同募金配分金事業



ふれあい交流会



地域福祉啓発事業講演会

共同募金運動は、毎年10月から「赤い羽根」をシンボルに、全国一斉に始まる募金運動です。

集まった募金の約70%は、皆さんの住んでいる町を良くするために使われています。残りの30%は皆さんの住んでいる市町村を超えた広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲内で使われます。

災害にも共同募金は使われています。大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

何卒共同募金の主旨をご理解いただき、今年度もご協力をお願いいたします。

## 共同募金目標額【北方町分会】 2,539,000円

### 共同募金について教えて！ 赤い羽根Q&A

**Q** 共同募金はいつからありますか？

**A** 共同募金は、戦後間もない昭和22（1947）年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律（現在の「社会福祉法」）に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

**Q** どのような募金方法がありますか？

**A** 主に北方町では次の募金方法があります。  
戸別募金・・・自治会（各家庭）に呼びかける募金  
法人募金・・・法人の社会貢献として呼びかける募金  
街頭募金・・・街頭に立って呼びかける募金  
店頭募金・・・公共施設等に設置されている募金箱に行く募金



さまざまな募金方法がありますので、皆さまの身近なところで『赤い羽根共同募金』へのご協力をお願いします。

# 赤い羽根共同募金箱イラストコンクール特選決定

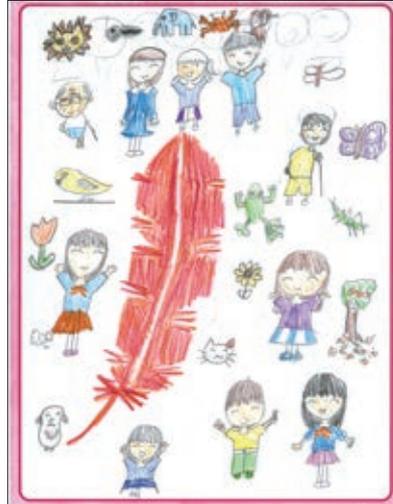
多くの方に赤い羽根共同募金運動に親しんでいただけますよう、このたび北方町の小学生・中学生を対象に赤い羽根共同募金箱へ掲載するイラストを募集したところ、96点もの応募がありました。

厳正な審査を行い3点の特選作品を決定しましたので、ご紹介いたします。

たくさんのご応募ありがとうございました。



井川三鈴さん



戸田玲央さん



山本夏乃音さん

※特選に選ばれた方々には、10月26日(土)北方福祉フェスティバル式典で表彰を予定しております。

特選作品を掲載した赤い羽根共同募金箱を町内公共施設などに置かせていただき募金のご協力をお願いしています。また、9月4日(水)から9月26日(木)まで、ご応募いただいた作品を北方町立図書館にて展示しますので、ぜひお越しください。

## 令和元年度 福祉標語特選作品紹介

本年は「つながる心」をテーマに「〇〇一人の応募をいただきました。」

その中から、テーマに沿ってわかりやすく、内容にまとまりのあるものという観点から地域福祉委員会審査し、次の作品を特選と決定しました。

### ● 北方小学校

やさしさは みんなの心

つなげるよ

助け合い やさしさつながる

地いきの輪

思いやり ほんの少しで

ポカポカに

六年 岡本あかね

### ● 北方西小学校

えがおいっぱい やさしさいっぱい

北方町

ありがとう そのひと言葉

おおもつけ

五年 岡田 志仁

「大丈夫？」伝わる思い

広がる安心

六年 山中 菜白

### ● 北方南小学校

がんばれる うれしいことば

勇気です

四年 大山 里恩

あいさつは 仲間と笑顔で

キャッチボール

五年 山田 朱理

思いやる 心でつながろう

笑顔のバトン

六年 田中 綾

### ● 北方中学校

勇気出し 一言言おう

「ありがとう」

挨拶は 笑顔になれる

まほうの言葉

二年 鳥本あいら

「ありがとう」感謝でつながる

思いやり

三年 杉野 文音

なお、特選に選ばれた方々には、十月二十六日(土)北方福祉フェスティバル式典で表彰を予定しております。

# 北組の集い

「北組の集い」は、2015年5月より高屋にある北組集会所で行なっています。

なぜ、「北組の集い」を開催する運びになったのかといいますと、2つ理由があります。

まず1つ目が、これから確実に進む高齢化や認知症の問題に対して、地域として何かできるのではと考えたからです。2025年には、3人に1人は65歳以上、4人に1人は75歳以上になるといわれ、また認知症の方もそれともない増加するといわれています。高齢者や認知症の方が今まで住み慣れた地域で、安心して暮らせる方法の一つとして、地域の方と知り合い関わることにより、孤立・認知症予防の一助となる“居場所”が必要だと思いました。

2つ目は、災害時には地域コミュニティの役割が重要だと感じたからです。能登沖地震や、長野県白馬地域で発生した地震の際には、どちらの地域でも、亡くなった人がひとりもいなかったという話は、ご存知の方も多いと思います。現状を見てみますと、近所にどんな人がおられるのか、家族構成はどうかなど「プライバシーの侵害」という言葉のもと、以前より関心が少なく、通りすがりに顔を合わせても挨拶すらできていない人も多くなってきています。そんな中、先の地域のように、支え合い励まし合い、誰ひとり命を落とさない安全で安心な地域になるためには日ごろからの地域の繋がりが大切だと思いました。

「北組の集い」では、災害時を想定した炊き出しや消防署の講話、また餅つきやバンド演奏などバラエティーにとんだ内容で地域の多くの方にご参加いただいています。この「北組の集い」で子どもから大人までいろんな年代の方と交流をして顔見知りとなり、自分たちの住む地域がより住み良い場所となるようになればと願っています。

北組の集い 実行委員 水野 紀子



# カフェ俵町

「カフェ俵町」は、2018年6月より俵町公民館で開催しています。

カフェ誕生のきっかけは、地域の方より「近くでサロンがあるといいわ」という声があがったからです。

現在、60代から90代の地域の方が20名程「カフェ俵町」に参加していただいています。毎回、「百歳体操」をして、なつかしい歌を皆さんと一緒に歌い、地域包括支援センター、防災安全課や警察の方の講話をお聞きしたり、またその他にも参加いただいた方と一緒にゲームや手作りの作品作りなど楽しい活動をしています。

このように皆さんと何かをすることも楽しみですが、お茶の時間に皆さんと顔を合わせて何気ないお話をすることも楽しみの一つです。近くに住んでいてもなかなか接することがない方もおられるので、多くの方が「カフェ俵町」で知り合い、コミュニティの輪が広がっていくのを見ると、「カフェ俵町」を立ち上げて良かったと思います。

今後も皆さんとともに、反省会や計画等をしながら「カフェ俵町」をつくっていかれたらと思います。

カフェ俵町 代表 大野教子



## ふれあい・いきいきサロンの輪を広げよう!

ふれあい・いきいきサロンは、友達づくりの輪を広げ、会話やレクリエーション等を通じて、地域の楽しい拠点づくりをすることを目的に行なっています。この活動は、皆さんが運営スタッフであり、参加者となってサロンをつくられています。

現在、北方町では12のサロンがあり、いろいろ工夫をし、楽しく活動しています。



サロンはどなたでも参加できます。  
サロンにご興味のある方は、北方町社会福祉協議会までお問い合わせください。

☎324-6550



このイベントは、皆さまよりいただきました社協会費と共同募金を使用しております。

第35回

テーマ：声かけで広がる笑顔と支え合い

# 北方福祉フェスティバル



# 10月26日 9:30~15:00

## 会場：円鏡寺公園・福祉センター

雨天中止

### タイムスケジュール

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 9:30~  | 福祉標語・福祉イラスト・福祉功労者表彰 |
| 10:00~ | 北方幼稚園鼓笛隊演奏・各種コーナー   |
| 11:00~ | 恵那のまつり太鼓            |
| 12:00~ | ドラムサークル(太鼓の輪)       |
| 13:00~ | 保育園児ダンス             |
| 13:30~ | 北方中学校合唱部            |
| 14:00~ | ビンゴゲーム              |



### ◆お楽しみコーナー

- ミニSL
- 健康チェック
- おもちゃ病院
- はしご車記念撮影
- 謎解きゲーム
- プラバン
- 福祉用具&介護相談
- 野菜即売



### ◆食べ物コーナー

- おでん
- ぜんざい
- フランクフルト
- とうもろこし
- みたらしだんご
- うどん

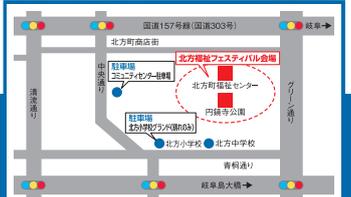


※今回はチャリティバザーを行ないません。

※各種コーナーは、式典が終わり次第開始します。無料のコーナーは無くなり次第終了します。

## 社会福祉法人 北方町社会福祉協議会

☎(058)324-6550 <https://kitagatashakyo.or.jp/>



※お車でお越しの際は、北方小学校グラウンド(隣れのみ)をご利用ください。雨天の場合は、一部内容を変更します。